

SDGs(持続可能な開発目標)は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です



	取組目標	取組内容	主担当部署	実現をなくそう	気候をゼロに	全ての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を 実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	働きがいも 経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	作る責任 守る責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正を全てのの人に	パートナーシップで目標を達成しよう		
I 環境保全	・カーボンニュートラル 中長期で環境課題のビジョンを作成し、関係者経営へのアクションを起こし、気候変動への負荷を下げ、地球温暖化の進行緩やかに全社一丸となって出来る事を率先して実行する	ISO14001環境マネジメントシステムの認証取得 [2050年CO2排出量ゼロ]に向けて、車両やエアコンなど中長期の目標を立て改善していく	総務部	○	○					○				○								
	・ステークホルダーの環境課題への取組にパートナー企業として全力で協力する	荷物運搬用車両の特許取得による燃費の向上(車両の軽量化)に成功(削減CO2の削減)	車両課							○				○								
	・地球温暖化	配送車両での安全運転指導・追乗指導によるア・イ・リン・グステップの実行、交通事故ゼロを目指して安全な街づくりに貢献	安全指導部				○			○	○			○							○	
		軽貨物自動車、一般貨物自動車の運行管理システムを導入し、CO2削減に貢献	輸送事業部 開発部	○							○	○			○							○
		宅配のAM化推進に賛同し、最適な配送ルートの確保及び再配達をなくすCO2削減へ貢献	経営企画室	○						○		○			○							○
II 安心な世界へ	・世界中の子供たちを持続可能な目標を実現し、安心して暮らせる社会で、教育を学び、夢を持って世界へ出来る事を率先して実行する	・ユニセフへの寄付・社内募金の設置 ・各スポーツ団体への協賛など子供たちの健やかな成長への取組を継続している ・自治体教育委員会を通じて教育現場への貢献	秘書室	○	○	○	○		○				○								○	
	・未来を担う子供たちへの地球で安心して暮らしていることが出来るように様々な問題を整理し解決に向けて目標を達成する	・ベストボール・キャンプのサイクル・無数な在庫をなくす ・水・大気に関する緑化推進・食・物の無駄をなくすなどを日々継続実行する ・脱ボールの再利用	総務部	○	○	○	○		○	○				○	○							○
III 心と体の健康	健康は心から、ジェンダー平等の実現、男女差別のない業務上の扱い、健康管理に必要な取組を実践することにより、心も体も健康な会社作りを目指す	AED・血圧計・脈波計・体温計・消毒液の全室設置・AP水(中性電解水)生成機の設置→ウイルス対策に活用	総務部			○					○											
		女性管理職の登用・顧問など女性を積極的に起用する	社長室			○	○	○			○			○							○	
		セクシャルハラスメント・パワーハラスメント・マタニティハラスメント対策を就業規則にて禁止	総務部			○		○			○			○								
		ISO9001品質マネジメントシステムの認証取得による仕事の分担の明確化 「企業の安心感」=お客様の満足度向上	総務部								○											
	・脆弱な立場にある人々、女性、子供、障害者及び高齢者に配慮し交通の安全性改善により、すべての人々に健康で快適なまちづくりを目指す	一般貨物事業のドライバーに対し運行管理者が日々の対面点検により、運転者の疲労・睡眠不足等を確認し健康管理・事故防止に繋げる	輸送事業部			○																
IV 地域社会への貢献	天災・災害で損壊した寺社、地域建造物の改修工事への寄付、及び災害地への物資支援、配送		総務部 秘書室											○								○
	子供・女性・高齢者への被害が多発する地域である為、高機能の防犯カメラ約500台を本社をおく自治体に寄付		社長室											○							○	○
	・地域の安全に貢献し、来る高齢化社会に社会貢献活動を通じて、持続可能な社会作りへの貢献を実行する	宅配の特質を活かし、生活道路で地域の子供・高齢者の交通事故や犯罪を見守り、適切な対応ができるよう企業ロゴが地域の啓蒙の「安心ロゴ」になるよう日々安全指導を推進する	安全指導部											○								
		地域のコミュニティ作りへの貢献とする。自治体との連携ができる信頼される企業である	総務部											○								
		ハンドサイン運動 他の運転者や歩行者・自転車などに合図し交通事故防止に努め交通弱者が安心して行動できるまちづくりに貢献する	安全指導部			○								○								

SDGsとは  
2015年9月国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。  
SDGsには「17の目標」があり、その中にさらに「169のターゲット」と「232の指標」が存在します。

- SDGsについて
1. 地球温暖化を止めて地球危機を皆で救おう
  2. 多くの人々、特に子供たちの命を救おう

大きくは主軸に上記の2点が掲げられています。  
1日に1.9ドル(210円)以下で生活している人を世界銀行が貧困と設定しました。現在、およそ7億3600万人がこのわずかな収入で生活しています。  
15歳未満の子供の死亡率は2017年、年間約630万人、1日に1万7000人のこどもが命を落としています。

そこには、環境、教育、医療、性差別、紛争、災害など多くの原因があります。私達一人一人が、そして企業などができることを実行に移せば救える命があります。  
地球を守る事ができます。それは、世界の人々が協力しなければできない。そこで各国の代表が集まる「国連サミット」で、2015年9月にこのSDGsの実行を採択して2016年から⇒2030年の15年間で達成するための目標17個を掲げて世界が動き始めました。  
それが今年からTMGが取組もうとしているSDGsです。

★SDGsの達成でつくりたい社会とは？★  
健康・教育・最低限の生活水準といった基本的な人権の保証がありますが、世界中にはそれを満たされていない多くの人々があります。「誰一人取り残さない」「持続可能」に強いメッセージをこめ国連で世界の首脳人により、地球環境を壊すことなくサステイナブルな方法で経済や社会を豊かにすることがSDGsのゴールと考え、TMGとして上記のI～IVの取組を実行していきます。